

基調講演（60分）



や じ ま ま さ こ
矢島 雅子さん

京都ノートルダム女子大学
現代人間学部 生活環境学科 准教授

テーマ 「障害者の親なき後を地域で支えあう」

2020年～2021年にかけて、障がい者と家族を対象にアンケートとインタビューを実施しました。調査の結果、障がいの種別にかかわらず多数の方が親なき後の生活に不安を感じていました。理解者が周囲にいない不安、ニーズに応じて柔軟に社会資源が利用しづらい等の声が寄せられました。なぜ親なき後の生活に不安を感じているのでしょうか。障がい者が親なき後も安心して生活するためには、地域でどのように支えあったら良いのか考えます。

プロフィール

1978年福岡市生まれ。2006年久留米大学大学院修了後、専門学校教員を経て、2010年より京都ノートルダム女子大学の専任教員。専門は社会福祉学（障害者福祉）。主な著書は、『生活福祉文化資源の探求』（共著 ナカニシヤ出版 2013年）、『こども家庭福祉のフロンティア』（共著 晃洋書房 2020年）、「生活介護事業所で行われている日中活動の実績と課題」『発達教育』37(1)（単著 発達協会 2017年）、「障害者の親亡き後を見据えた地域生活支援拠点に求められるもの」『地域ケアリング』24(7)（単著 地域ケアリング 2022年）等。

一般講演（30分）



し も で た つ や
下出 達也さん

東大阪市障害者就業・生活支援センター
J-WAT主任 就業支援担当／社会福祉士

テーマ 「障害者がはたらく ～身近な地域における就業・生活支援～」

近年障がいのある方を取り巻く環境は大きく変化していますが、社会の一員として「はたらく」選択をする障がいのある方が増えていることをご存じでしょうか？障害者雇用促進法にて定められる障害者法定雇用率（民間企業等において、雇用率に相当する人数以上の障がいのある方を雇用する義務を定める）が令和6年度以降段階的に引き上げられることが決定しており、障がいのある方が「はたらく」社会を目指し、障害者雇用は今後より促進されていくことが予想されます。一方で、障がいへの理解や環境整備等、促進に向けては考えなければいけない点も多くある現状です。

今回の講演では、障害者雇用を取り巻く現状や展望を知っていただき、同じ社会の一員として障害者雇用への理解を深めていただければと思います。

プロフィール

1987年6月11日生まれ、大阪府東大阪市出身。幼少期より障がいのある方と触れあう機会を持つ中、関西学院大学社会福祉学科に進学する。在学時は学習支援ボランティアや、学内における学習支援等に携わった。関西学院大学を卒業後、東大阪市社会福祉事業団に入職。「はたらく」を目指す障がいのある方への支援に取り組んできた。平成25年東大阪市障害者就業・生活支援センターへと異動、現在に至る。

障害者雇用を支える支援機関の立場より、障害者雇用を取り巻く現状や今後の展望についてお話しします。

大阪商業大学共同参画研究所 公開講座 申込書

申込日/2023年 月 日

ご記入の上、FAX または Eメールにてお申し込みください。

お申込先

大阪商業大学 総合交流支援課

FAX 06-6785-6133

Eメール※ react@oucow.daishodai.ac.jp

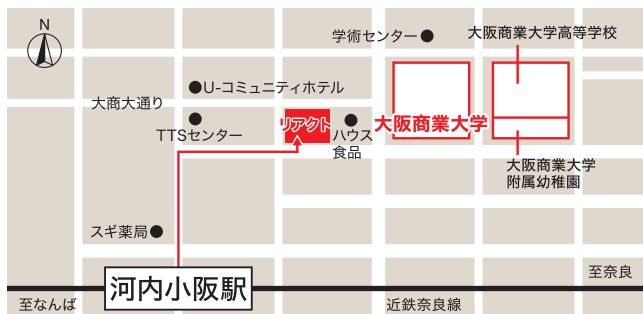
※Eメールの場合は、件名を「公開講座申込み」としてください。

フリガナ		フリガナ	
氏名		勤務先	
住所	〒	TEL	() -
		FAX	() -
		E-mail	@

※お申し込み後は、当日直接会場へお越しください。定員超過など、参加いただけない場合のみご連絡いたします。

※申込書に記入された個人情報は、安全かつ適切な管理をおこないます。また、これらの個人情報は本学が実施する各種公開講座・セミナーなどのご案内に利用させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

近隣地図



会場

大阪商業大学 ユニバーシティ・commons リアクト

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

●交通のご案内
近鉄奈良線「河内小阪駅」（準急・区間準急・普通 停車）下車
北口より徒歩約3分

※会場へは電車等の公共交通機関をご利用ください。

マイカー等の駐車スペースはございませんので、ご了承ください。

